9人の議員が一般質問
ゆたかな明日伝えたい

未来を担う子どもたちへ

質問は3月1日、2日、5日の3日間で行われました。
（質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。）

久村市長 12年間の総括は 感慨深いものがある

西川豊蔵 議員（公明・市民）

❶市長自身達成感ともにやり残したという心残りもあり、就任中を振り返ってどの様に自身の市政を総括されているか。

市長 同志社大学、同志社女子大学等との包括協定を締結し、本市のパートナーとして教育文化福祉、地域産業、まちづくりの分野において連携協力体制ができ、印象深い物があり、各分野において国や府など関係機関、とりわけ市議会と市民の皆様のご理解とご協力により各事業の進捗が見られ、緑豊かで健康な文化田園都市の実現に、着実な一歩を刻んだ。市役所の信頼回復の取り組みは道半ばで非常に心苦しい。

❷次の市長にはどのような市政を期待されるか。

市長 市民の皆さんと市役所の信頼関係の上、第3次京田辺市総合計画による市政の推進を。

❸消防行政の広域化の問題に、現在どのように議論が進められているか。

消防長 部会において今後検討され、現在各消防本部にかかわる基本的調査を実施する。

❹市南部地域へのケアについての考えは。

消防長 救急車が到着までに家族、地域の方々が応急手当を行えるよう積極的に普通救命講習の実施について呼びかけ。

❺市のすべての公共施設へのAEDの配置と職員に対する講習の実施は。

消防長 配置及び講習は昨年田辺中央体育館にAEDを配置。体育館の職員及び社会体育協会の会員を対象にAED取り扱いを含めた普通講習を行い、他の公共施設へのAED配置は、高齢者が利用する施設を重点に今後、設置促進に努める。

❻自主防災組織の立ち上げと、組織に対する適切かつ十分な指導が必要。

消防長 避難救出要領及び防災器具等の取り扱いの育成指導を行い、指導的立場の人材を養成する防災研修会への参加、各種訓練へ活動支援。

市役所4階にある市長室

三山木駅前 歩行者の横断対策は 信号機設置し安全を確保

上田登 議員（新生会）

❶三山木駅周辺の整備状況について。㋐府道等の整備事業の全体的な進捗状況及び今後の進め方は。㋑近鉄及びJR三山木駅前広場の整備状況。使用開始時期と完成の見通しは。㋒駅前広場を利用する歩行者が、交通量の多い府道八幡木津線を安心して横断出来るための安全対策は。㋓駅前広場の暫定的な供用開始に伴うバスの運行計画は。

建設部長 ㋐幹線道路整備や公園などの公共施設の整備を進め、宅地の利用増進を図る。事業のスピードアップを高め、平成23年度の事業完了を目指す。㋑三山木駅前広場については、3月20日から暫定的に供用開始。平成19年度中に全ての工事が完了するよう進めている。㋒交差点や信号機を設け、安全に利用できるよう整備を進めていく。

安心まちづくり室長 ㋓ほとんどの路線で、現在の便数が維持される。三山木駅前広場のバス乗降場も5カ所に増設される予定である。

❷市南部の発展を考えた場合、学生のいるまちとして同志社大学を、まちづくりにどう生かすかが重要であると考える。平成17年に同志社と京田辺市の間で包括協定が締結されたが、今までの取り組みと、今後の考えは。

市民部長 大学等との連携事業を活発化させる中、平成18年度は三山木地域の商工業者と学生の連携イベント助成を行った。今後も同志社との連携を進め、まちづくりに生かしていきたい。

❸府道生駒井手線の山手幹線との交差点部から三山木地区の区画整理事業区域までの区間は、車道幅も狭く、歩道も整備されていない。山手幹線の供用開始にあわせた道路整備が必要と考えるが、この区間の整備の進捗状況及び計画について問う。

建設部長 京都府において道路拡張整備事業に着手し、現況測量及び詳細設計等を実施中である。

三山木駅前広場への交差点

資料館建設どうする
建設場所も資金も問題

小林正路 議員（21市民の会）

❶市は興戸の府立農業試験場跡地の広大な土地の利用計画はどうした。ダメにしたのか。4年前には文化大ホールを建てるとか、共同作業所も、保健センターも、更に、女性センターも建設するとか公言していたが何も進まずか。京都府も知らん顔か。

市長 市の財政状況から思うように進んでいない。今、田辺中学校に隣接の一部を、学校施設用地として、出来るだけ早く対応していきたく、現在、府と交渉を行っている。

❷市立資料館の建設はどうしていくのか。旧草内保育所跡地に保管している、2千点の資料はどうなっているのか。資料館建設は、16年前の田辺町時代に、市民から要望があった。市は、何も手を付けず何をやっているの。

教育部長 資料館建設の場所の選定や、お金の問題もあり、大幅に遅れている。今後、さまざまな面から検討する必要があると考えている。

❸市職員の通勤手当の問題について。市の庁舎の近くで市が借地している職員駐車場に、「職員が無料で駐車しているのに市は、それに通勤手当を支給しているのはおかしい。」との市民の指摘がある。止めよ。広報で市民に納得のいく説明をされよ。

総務部長 負担金を徴収するよう関係者と協議を進めていく。通勤手当の根拠などの説明は、広報やホームページなどで、状況報告を行っていく考えである。

❹市長は今期で退任と言われるが。多選も良いのに。なぜ退任か。いっぱいある市民要望を政府や府に言いつけてやれば良いのに。もっと馬力を出してやればよいのに。

市長 市長職は、市民が選ばれるものであり、これからは、市の総合計画を指針として、市政を発展させていただきたい。

歴史民俗資料が保管されている施設（草内）

議会日誌

【2月】
1日 全国市議会議長会
2日 京都府市議会議長会
6日 議会運営委員会
7日 第1回臨時会〈議案上程〉
8日 建設経済常任委員会・協議会
9日 総務常任委員協議会
16日 第1回臨時会〈議案採決〉
20日 建設経済常任委員会
23日 議会運営委員会
26日 全国市議会議長会・地方行政委員会
28日 議会運営委員会
1日 第1回定例会〈議案上程〉

【3月】
1日 第1回定例会〈一般質問〉
2日 議会運営委員会
5日 第1回定例会〈一般質問〉
7日 第1回定例会〈一般質問〉
8日 総務常任委員会・協議会
9日 建設経済常任委員会
12日 文教福祉常任委員会
16日 予算特別委員会（13、15日）
19日 議会運営委員会
20日 建設経済常任委員協議会
23日 議会運営委員会
2日 議会運営委員会
5日 幹事会
13日 第1回定例会〈議案採決〉

【4月】
22日 広報編集特別委員会（12日）
近畿市議会議長会
市長・市議会議員選挙

（以上主なもの）